



1月の園だより

令和8年1月5日

目黒区立中央町保育園園長

明けましておめでとうございます

新しい年を迎え、久しぶりに会う子どもたちの元気な声が園内に響きわたっています。子どもたちが年末年始の休み中の出来事を楽しそうに話している姿に、充実した時間を過ごした様子が伝わってきます。

1月に入り寒さが厳しい毎日ですが、子どもたちは園庭で体を動かして時折り汗をかく時もあるほど、好きな遊びに熱中しています。4歳児クラスでは相撲が流行っていて、白熱した取組みが見られます。対戦している子ども同士は真剣なまなざしで相手を見つめ、「はっけよーい、のこった」と行司の掛け声と同時にぶつかり合う緊張感はなかなかのものです。周りで見ている子どもたちも「がんばれー」「2人とも強いね」と応援しながら自分の番が来るのをドキドキしながら待っています。5歳児と一緒に取組むこともあり、体格の差はあってもその時により同じ相手に勝ったり負けたりして、微妙な力加減やぶつかり合うタイミングで勝負が決まります。負けた時は悔しそうにしながらも力を出し切った後は気持ちもスッキリするようで、次はどうしたら勝てるか考えている表情に頼もしさを感じます。負けた悔しさをバネに次へと向かっていく心の強さと、力を出し切ったことでの気持ちの開放感を遊びの中でたくさん味わってほしいと思います。

今年も保護者の皆様と共に子どもたちの健やかな成長を見守り、皆が安心して笑顔で過ごせるよう保育を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



1月の行事



乳児お楽しみ会

お店やさんごっこ（1日目）

お店やさんごっこ（2日目）

中旬 避難訓練・身体計測



2月の懇談会



0歳児クラス

1歳児クラス

3歳児クラス

2歳児クラス

4歳児クラス

保育園には様々な職員が働いています。今回は用務さんにスポットを当てまし



どんな仕事をしていますか

- 子どもたちとの関わりが持てるように、挨拶や会話など気軽にできるように心がけてい

- 園舎内の清掃、洗濯をしています。
- 園舎内で子どもたちが安全に過ごすことができるように、建物や園庭など危険箇所や破損箇所が無い見回りをし、早期発見して修繕修理をしています。
- 園内で栽培している花や折り紙装飾などを飾り、環境美化に努めています。



心掛けていることはありますか。

子どもたちとも楽しく関わっています。

しめ縄作りをした時の様子です。



どんぐり組 2 歳児クラス

どんぐり組は、友達の顔が見えるように丸くなり座って話したり、聞いたりする“サークルトーク”を時々しています。先日もこのトークで「明日リズムをするよ、何やりたい？」と聞くと「おうま」「カメさん」「ウサギ」とやりたいものをすぐ言ってくれます。「さかな、こうやるの」と仕草付きで再現し「メダカだね、いっぱい走ろうね」と楽しみにして翌日を迎えました。以前は保育士と手をつないでいた子も“一人で”と自分の走りたいように走っています。皆のリクエストで始まるリズムも子どもたちの“これやりたい”という気持ちが込められていて、心の育ちも感じます。足首を掴むカメのポーズも少しずつ出来るようになり「見てー」と自信につながっています。週一回のリズムを年間通して取り組みながら、これからも友達と一緒にのびのびと体を動かし楽しんでいきたいと思っています。



幼児クラス／もみじ組 3 歳児クラス・いちよう組 4 歳児クラス・ほぷら組 5 歳児クラス

火曜日から木曜日の昼寝の後にリズムをしたり季節の歌を歌ったりしています。ピアノの音に合わせて自分の体をコントロールするには体幹を身に付けることや集中力を高めることが大切なので、15 分ほどの短時間ですが日々繰り返して行っています。

まずは、ほぷら組が手本としてトップバッターを担います。トンボで素早く軽やかに、いちよう組、もみじ組の目の前を髪の毛をなびかせながら走り抜けると、見ている子どもたちも風を感じ「風が気持ちいいね」「おお」と歓声があります。そのカッコイイ姿に「僕たちも出来るよ」といちよう組の子どもたちも自信たっぷりの表情で両手をしっかりと広げ、風を切って走ります。その風を感じた子どもたちは「こんなに風くるんだね。いちようもすごいじゃん」とほぷら組だけではないことに驚いた様子もありました。2 クラスの姿を見て、もみじ組も「やってみよう」と頑張っている姿に自然と拍手が起きたり「上手だね」「かわいいね」と優しいつぶやきも聞こえてきます。年齢によって異なる発達をおさえながら楽しく体づくりを行っています。

